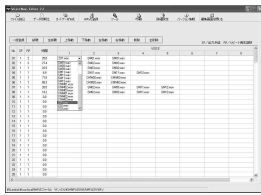


製品仕様書	[WAVE ファイル再生ユニット] デジタルアナウンスマシン WRX-8F1	FA	RoHS	PSE
		改定 B	PSS_WRX8F1_B091228	
		A	PSS-WRX8F1-A080925	



【付属品】 ACアダプタ/CFカード(工業用) 256MB

サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布]



RoHS 指令対応モデル

フォトカプラ入出力<FA 仕様>

クライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

- 端子台による録音・再生制御ができます
- MIC/ライン入力によるCFカードへダイレクト録音
- サポートソフトによる音声・音源データを登録・変更
- 8CH-接点制御(録音再生)
- 用途別再生モード・タイマー

1.通常再生 2.後入力切替 3.優先順位 4.順番 5.順次記憶
インターバルタイマー:0/5/10/15分

■255CH-バイナリ制御(再生専用)

■監視用出力端子 BUSY/ALM

■ライン出力 600Ω 不平衡

■5W スピーカーアンプ搭載

■EIA 1U ハーフサイズ 210W×44H×180Dmm

■AC100V (ACアダプタ)/DC+12/24V M3 端子台

●WRX7000 後継機(互換機)

●DAC200P/SDAC500P 後継機

商品概要

WRX-8F1 はダム・水門放流警報、自治体防災放送、電車接近放送など各種自動放送の音源部や防災・通信システムの放送制御卓の録音再生部として最適なデジタルアナウンスマシンです。

記憶媒体に CF カード、音源に 44.1KHz/22.05KHz 16Bit/8Bit 高音質サンプリングの WAVE ファイル、600Ω 不平衡ライン出力、5W スピーカーアンプ搭載、8CH 接点制御/255CH-バイナリ制御、フォトカプラ入出力、マイク・ライン入力によるCFカードへのダイレクト録音(WAVEファイル形式)、またはサポートソフトVoiceNavi Editor(ボイスナビエディタ)による音声・音響データ登録・変更ができます。

WAVE ファイル・CF カード採用と無償 WEB 配布のサポートソフト VoiceNavi Editor によりクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

主な使用用途

- 自動放送システムの音源
 - ・ダム・水門放流警報
 - ・自治体防災放送
 - ・電車接近放送
 - ・地震予知警報他
- 音声・音響警報システムの音源

- 防災放送の放送制御卓用の録音再生部
- 各種放送の放送制御卓用の録音再生部
- RoHS 指令対応品が要求される分野
- WRX7000 後継機(互換機)
- DAC200P/SDAC500P 後継機

特長

- RoHS 指令対応品
- MIC/ライン入力によるCFカードへダイレクト録音
- サポートソフトによる音声・音源データを登録・変更
- 端子台による録音・再生制御
- フォトカプラ入出力<FA 仕様>
- 音源に WAVE ファイル採用
- 高音質サンプリング 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono
- 記憶媒体に CF カード採用 128/256/512MB ・1GB
- 録音プロテクト 全 CH/個別 CH(1~4CH)スイッチ
ファイル名による録音禁止
- コンパクトサイズ・EIA ラック対応
- サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布]
- スタジオ録音・WAVE ファイル作成サービス

■8CH-接点制御(録音再生)

■用途別再生モード・タイマー

1.通常再生 2.後入力切替 3.優先順位 4.順番 5.順次記憶
インターバルタイマー:0/5/10/15分

■255CH-バイナリ制御(再生専用)

■P/R 端子(再生/録音モード切替)

■監視用出力端子 BUSY/ALM

■自己復旧機能(ウォッチドックタイマリセット)

■スピーカー出力 5Wmax. 8Ω

■ライン出力 600Ω 0dB 不平衡 (-10dBm~8dBm)

■EIA1U ハーフサイズ 210×44×180mm

■AC100V 電源(ACアダプタ)

■DC24(12)V 電源 M3 端子台

VoiceNavi

標準仕様

FA

RoHS

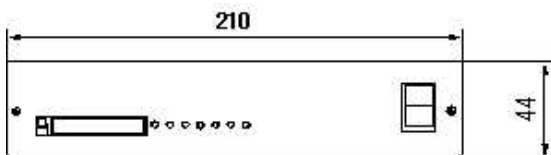
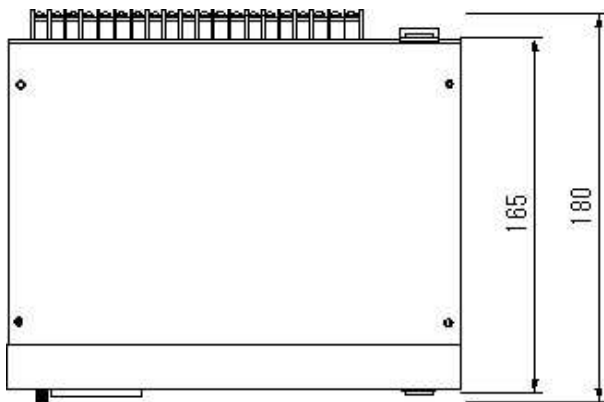
PSE

定格使用電圧	AC100V 50/60HZ (注)付属品 ACアダプタ使用 DC+24V±5% または DC+12V±5% リアパネル M3 端子台													
消費電力・電流	AC100V 時 待機時 約 7W 最大時 約 23W (注) 付属品 ACアダプタ使用時 [DC 電源の場合] DC+24V 時 待機時 約 130mA 最大時 約 450mA DC+12V 時 待機時 約 200mA 最大時 約 760mA													
寸法・重量	210W X 180D X 44H mm 約 1.5 Kg EIA ラック収納対応													
仕上・塗装	スチール ブラック 焼付塗装													
使用環境	使用時: -5°C~55°C 35%~80%RH 保存時: -10°C~70°C(但し結露なき事)													
録音・再生方式	<ul style="list-style-type: none"> ■ダイレクト録音 WAVE ファイル形式 (注)PCM 録音後、WAVE ファイル形式で記録 ■サポートソフトによる登録 WAVE ファイル サンプルングモード 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono													
再生帯域	300~10KHz													
音声入力	MIC 入力	9dBm(出荷時) (注) VR1 4dBm~13dBm	ミニジャック リアパネル											
	LINE 入力	-5dBm(出荷時) (注) VR2 -9dBm~0dBm	ミニジャック リアパネル											
音声出力	SP 出力	AC100V 時 5Wmax.8Ω M3 端子台	リアパネル											
	LINE 出力	DC+24/12V 時 5Wmax.8Ω M3 端子台	リアパネル											
音量調整	SP 出力	600Ω 0dBm RCA ピンジャック (-10dBm~8dBm 調整可)												
	LINE 出力	シャフトツマミ付可変ボリューム (リアパネル)												
適用カード	[付属品] CF カード(工業用) 256MB 1 枚 (44 分 max. 44.1KHz16Bit Mono 時) CF カード 128/256/512MB 1GB 1 枚 max.													
録音制御 サポートソフトもよる 音声データ登録	下記方法で音声・音源データの録音・登録ができます <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">ダイレクト録音の場合</td> <td style="width: 20%;">接点制御</td> <td style="width: 15%;">8CH</td> <td style="width: 35%;">リアパネル端子台制御</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">サポートソフト登録の場合</td> <td>接点制御</td> <td>8CH</td> <td>リアパネル端子台制御可</td> </tr> <tr> <td>バイナリ制御</td> <td>255CH</td> <td>プログラム登録対応</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;"> ■接点制御 8CHmax. M3 端子台 フォトカプラ入出力<FA 仕様> ダイレクト録音(マイク・ライン入力) リアパネル端子台 P/R 端子 ON 時—録音モード 録音終了後、自動的に WAVE ファイル形式に変更・記録します。 IN: P/R(REC) 無電圧メーク/NPN オープンコレクタ IN: /1-8 /無電圧メーク/NPN オープンコレクタ IN: /STOP 無電圧メーク/NPN オープンコレクタ OUT: /BUSY/ALM オープンコレクタ出力 DC+50V 500mA ・録音サンプルングモード 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono (DIPSW 設定) ・/R+/1~8 録音開始 /STOP 録音終了で CH1~8 に録音。 ・上書き録音形式 (注)DIPSW 録音禁止スイッチ有 </p> <p> ■サポートソフト VoiceNavi Editor によりよる音声・音響データ登録 サポートソフト VoiceNavi Editor 上で音声・音響データ(WAVE ファイル)を登録後、接点端子 (アドレス)に登録して WRX シリーズ用カードデータを作成。市販 USB カードアダプタ経由で CF カードにコピー。 ・適用 WAVE ファイル 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono ・プログラム登録 1 接点(アドレス)組立再生 8 データ max. リピート回数 5 回 max. </p>			ダイレクト録音の場合	接点制御	8CH	リアパネル端子台制御	サポートソフト登録の場合	接点制御	8CH	リアパネル端子台制御可	バイナリ制御	255CH	プログラム登録対応
ダイレクト録音の場合	接点制御	8CH	リアパネル端子台制御											
サポートソフト登録の場合	接点制御	8CH	リアパネル端子台制御可											
	バイナリ制御	255CH	プログラム登録対応											
再生制御	再生モードは MODE1 SW で設定 <p> ■接点制御 8CHmax. M3 端子台 フォトカプラ入出力<FA 仕様> [再生モード] 1.通常再生 2.後入力切替 3.優先順位 4.順番 5.順次記憶 インターバルタイマー: 0/5/10/15 分(通常再生モード時) IN: /SW1~SW8 /STOP /OP 無電圧メークまたは NPN オープンコレクタ OUT: /BUSY /ALM オープンコレクタ出力(DC+50V 500mA) </p> <p> ■バイナリ制御 255CHmax.(再生専用) M3 端子台 フォトカプラ入出力<FA 仕様> <再生中受信>バッファメモリ 20CHmax. IN: /D0~D7 /STOP /ST 無電圧メークまたは NPN オープンコレクタ OUT: /BUSY /ALM オープンコレクタ出力(DC+50V 500mA) </p>													

VoiceNavi

録音時間 または登録時間	CFカード容量とサンプリングによる (注)録音サンプリングモード-リアパネル DIPSW 設定				
	カード容量	44.1KHz		22.05KHz	
		16Bit	8Bit	16Bit	8Bit
	128MB	22.4 分	44.8 分	44.8 分	89.6 分
	256MB	44.8 分	89.6 分	89.6 分	179.2 分
	512MB	89.6 分	179.2 分	179.2 分	358.4 分
	1GB	179.2 分	358.4 分	358.4 分	716.8 分
	(注)44.1/22.05KHz データの混在録音・登録・再生ができます。				
再生時間	■ダイレクト録音の場合 録音した時間 ■サポートソフト登録の場合 登録した時間またはプログラム内容による				
付属品	ACアダプタ 1.5mコード 1個 PSE/RoHS (IN 100V 50/60Hz OUT DC+24V 1A) CFカード(工業用) 256MB 1枚 [収録データ] サンプルデータ サポートソフト VoiceNavi Editor 2J 音源ライブラリ ブザー・チャイム音など効果音・擬音他				
オプション	CFカード(工業用) 128/256MB 1GB マイク AT-VD3(オーディオテクニカ製) WRX-LKANAGU-B01 補助金具 L金具 WRX-EIA1U-B210S 補助金具 EIA ラック収納用(1台) WAV-E/2SB 補助金具 EIA ラック収納用(2台)				
適用サポートソフト	サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布/付属品 CFカード内収録]				
その他	●遠隔監視用接点端子 BUSY(PLAY)出力・ALM(CPU異常)出力 ●自己復旧機能(ウォッチドックタイマリセット) ALM 出力・保持 ●全 CH 録音プロテクトスイッチ MODE1 の 6 ●個別 CH 録音プロテクトスイッチ MODE2 SW 1-4CH ●WAVE ファイル名による録音プロテクト (WRX001.wav~WRX008.wav のみ再録音可)				

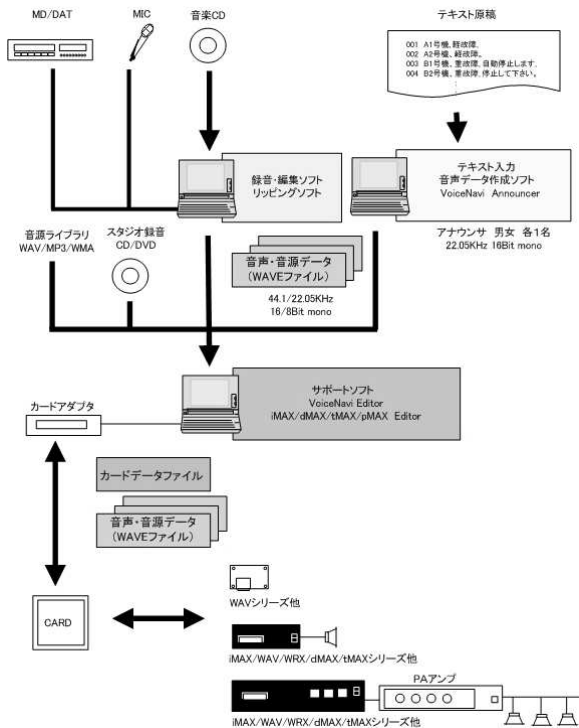
外観図



■音声・音響データの録音・登録 と WRX/WAV シリーズ用カードデータ作成

WRX/WAV シリーズはクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

サポートソフト VoiceNavi Editor (ボイスナビエディタ) 上で音声・音源データ (WAVE ファイル) 登録、接点端子・アドレスに登録します。その際、最大 8 データまでの組立再生・5 回までのリピート回数などのプログラム登録もできます。



■音源・音声データ(WAVE ファイル)の用意

1. PC 録音

PC 上でフリー・市販録音編集ソフトを使用して録音、前後の無音部をカットしてファイル保存

2. オーディオ CD の場合

フリー・市販のリッピングソフトで WAVE ファイル化

3. テキスト入力の場合

テキスト入力、試聴、WAVE ファイル保存できます。

・VoiceNavi Announcer 2J (三共電子製)

・ボイスソムリエ (日立ビジネスソリューション製) 他

■サポートソフトでカードデータ作成

1. 音声・音源データ (WAVE ファイル) を試聴・登録

2. 接点端子・アドレスに登録・試聴

3. プログラム登録 (組立再生・リピート回数)・試聴

4. カードデータ作成

5. 必要に応じてドキュメント印刷できます

■CF カードへコピー・実機にセット

作成したカードデータを USB カードアダプタ経由でコピーします。実機にセットします。

電源 ON でカードデータを認識・読み込みます。

(注)本書に記載の商品・社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒381-3203 長野市中条 38 番地 TEL 026-268-3950 FAX 026-268-3105

E-mail: info@voicenavi.co.jp URL <http://www.voicenavi.co.jp/>